

中学校一年生 *単元確認テスト* 二学期 ①		方言と共通語
組番	氏名	
		/
		10

一 次の(1)～(5)の文章は、方言と共通語のいずれかについて説明した文章です。方言はア、共通語はイの記号を に書きましよう。

【各一点】

- (1) 全国向けのニュースや、不特定多数を対象としている。
- (2) 地域の風土や生活に根ざした独特の表現が多い。
- (3) どの地域の人にも通用する。
- (4) 語句・表現、文法、発音などに、地域ごとの特色が表れる。
- (5) 異なる地域の人々が円滑に交流できる。
- (6) ふるさとして受け継がれている。

ア	イ	ア	イ	ア	イ
---	---	---	---	---	---

二 富山県の方言とされる、次の(1)～(4)の言葉について、共通語の意味を書きましよう。

【各一点】

- (1) きのだくな
- (2) まいどはや
- (3) きときと
- (4) また、こられ

(例) ありがとう、すみません、悪いですね 等
(例) こんにちは、ごめんください 等
(例) 新鮮、いきいき 等
(例) また、来てください 等

※同義であれば可。

組番

氏名

一 次の(1)~(2)の熟語は二通りの読み方ができます。ア、イのそれぞれの
の——線部の読み方を書きましよう。 【完答 各一点】

(1) ア 人気のない通り (ひとけ)

(2) ア 七変化 (へんげ)

(1) ア 人気のない通り

イ 人気のある店

(2) ア 七変化 (へんげ)

イ 変化した物質 (へんか)

二 例にならって、次の(1)~(3)の漢字の二通りの音と、それぞれの読み
方をする熟語を に書きましよう。 【音と熟語で完答 各一点】

【例】間

カン

空間

ケン

世間

(1) 生

セイ

生活
等

シヨウ

一生
等

(2) 幕

マク

暗幕
等

バク

幕府
等

(3) 気

キ

空気
等

ケ

気配
等

三 次の(1)~(2)の漢字について、例にならって、①には一字で意味がわか
る訓、②には読み方を に書きましよう。 【完答 各一点】

①意味がわかる訓

【例】足

あし

足りる

た

(1) 表

おもて

表す

あらわ

(2) 背

せ、せい

背く

そむ

②読み方

中学校一年生 *単元確認テスト* 二学期 ③		文の組み立て①
組番	氏名	
/		10

一 次の文の主語には——線を、述語には——線を、〈例〉にならって書きましょう。 【完答 各一点】

〈例〉弟が学校に行く。

(1) 犬が野原を走る。

(2) 森は別世界のように静かだ。

(3) グラウンドには、両親もいる。

(4) 彼こそ本当の勇者だ。

二 ——線部の修飾語が修飾している文節に——線を書きましょう。

【各一点】

(1) 彼は、優しいリーダーだ。

(2) おばあさんは、ゆっくりと思い出を話した。

三 次の文の接続語に——線を書きましょう。 【各一点】

(1) 登山は苦しかった。しかし、頂上で見た景色は最高だった。

(2) 暑かったので、水筒のお茶をたくさん飲んだ。

四 次の文の独立語に——線を書きましょう。 【各一点】

(1) 一生懸命、それが合い言葉だ。

(2) やあ、会えてうれしいよ。

中学校一年生 *単元確認テスト* 二学期 ④		文の組み立て②
組番	氏名	
		/
		10

一次の文の、並立の関係にある二つの文節に——線を書きましよう。

【完答 各一点】

(1) 海は深くて広い。

(2) 彼の優しく温かい声にほっとした。

(3) 汗と涙を流した日々を振り返る。

二次の文の、補助の関係にある二つの文節に——線を書きましよう。

【完答 各一点】

(1) 新しいボールペンを使ってみる。

(2) 買ってほしいものを紙に書いて父に渡す。

(3) 今年も渡り鳥がやってきた。

三次の文は、二通りの意味に解釈できます。指示に従って、それぞれの意味が明確になるように書きかえましよう。 【各一点】

(1) ぼくは大井さんと松木さんを誘った。

※誘われたのは大井さんと松木さんだと分かるように読点を打つ。

〔 ぼくは、大井さんと松木さんを誘った。 〕

※誘われたのは松木さんだけだと分かるように文節の順序を入れ替える。

〔 大井さんとぼくは松木さんを誘った。 〕

(2) 美しいドレスを着た人形をもらった。

※美しいのはドレスだと分かるように読点を打つ。

〔 美しいドレスを着た、人形をもらった。 〕

※美しいのは人形だと分かるように文節の順序を入れ替える。

〔 ドレスを着た美しい人形をもらった。 〕